

### Ⅲ. 参考資料

#### <就学前児童家庭>

#### 幼児教育・保育の無償化による影響調査にご協力ください！

来年10月から、幼児教育・保育の無償化（※）が実施されます。

そこで、この無償化の実施に伴う保護者の方の教育・保育サービスの利用意向などに関する調査を行います。

設問も多く大変恐縮ですが、今後の保育所等の整備のために必要な調査ですので、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。

本調査は、0～5歳のお子さんのいる世帯や、平成30年度中に出産予定の方から無作為に4,800人を選ばせていただきました。

お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ありません。

調査の趣旨をご理解いただき、調査票にご記入の上、同封の返送用封筒にて **10月5日（金）**までにご投函ください。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※幼児教育・保育の無償化の概要については、裏面をご覧ください。

平成30年9月

練馬区

#### 【ご記入に当たってのお願い】

- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、（ ）に内容を具体的にご記入ください。
- 時刻を記入する欄は、24時間制（例：「午後4時」は「16時」）でご記入ください。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当者だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆さまの回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用しませんので、思いのままをお答えください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

練馬区 教育委員会事務局 こども家庭部  
こども施策企画課 こども施策担当係  
電話：03-5984-1306  
FAX：03-5984-1220

## 幼児教育・保育の無償化についてのご案内

～来年 10 月から幼児教育・保育の無償化が始まります～

幼児教育・保育の無償化は、「幼児教育の重要性に鑑み、すべての子供に質の高い幼児教育を保証することを目指すもの」です（平成 29 年 7 月 31 日幼児教育無償化に関する関係閣僚・与党実務者連絡会議資料）。

政府は、2021 年 3 月までに 32 万人分の保育の受け皿を整備するとして、待機児童解消や保育等の質の向上に向けた取組を進めています。それに併せて、幼児教育・保育の無償化を実施することとして、来年 10 月から幼児教育・保育の無償化の取組が開始されます。

無償化の範囲や上限額は、保育の必要性の認定（支給認定）の有無、住民税非課税世帯であるか否か等によって異なります。

保育の必要性の認定（支給認定）とは

幼稚園や認定こども園、認可保育園、地域型保育事業（小規模保育事業・家庭的保育事業（保育ママ）等）の利用を希望する場合に申請が必要な認定です。

申請を受けたら、練馬区が客観的基準に基づき保育の必要性を認定します。認定は 3 つの区分に分かれており、その区分により利用できる施設・事業が異なります。

認可外保育施設などをはじめ、認定が不要な施設もあります。

その他、詳細は区のホームページを参照ください。

（下記 URL または右 QR コードよりアクセスしてください。）



<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kodomo/hoiku/hoikuen/zaien/hoikushikyuuunintei.html>

幼児教育・保育の無償化の対象範囲と上限額（国の資料に基づき作成）

区分	0～2 歳児 (支給認定がある 住民税非課税世帯)	3～5 歳児	
		支給認定あり	支給認定なし
幼稚園	—	月 2 万 5700 円まで	月 2 万 5700 円まで
認定こども園	無償	無償	—
認可保育園 地域型保育事業	無償	無償	—
幼稚園の預かり保育	—	幼稚園の上限額を含め、 月 3 万 7000 円まで	—
認可外保育施設 <sup>※1</sup>	月 4 万 2000 円まで	月 3 万 7000 円まで	—
認可外保育施設 + ベビーシッターなど <sup>※2</sup>	月 4 万 2000 円まで	月 3 万 7000 円まで	—
幼稚園等 + 障害児通園施設	ともに無償	ともに無償（幼稚園は 月 2 万 5700 円まで）	ともに無償（幼稚園は 月 2 万 5700 円まで）

※1：認証保育所・企業主導型保育事業・ベビーホテルなど

※2：上記のうち認可外保育施設及びベビーシッターについては、認可外保育施設の届出をし、指導監督の基準を満たすものに限る（ただし、5 年間の経過措置として、指導監督の基準を満たしていない場合でも無償化の対象とする猶予期間を設ける）。

## 用語の説明

この調査票で使用している用語の説明は以下のとおりです。

幼稚園（3～5歳）	小学校以降の教育の基礎をつくるための幼児期の教育を行う学校
練馬こども園	練馬区独自の制度として、通年（夏・冬・春休みも含む）で11時間保育を実施する私立幼稚園（認定こども園を含む）を認定しているもの
認定こども園	幼稚園と保育所の機能や特長をあわせ持ち、地域の子育て支援も行う施設
保育所（0～5歳）	就労などのため家庭で保育のできない保護者に代わって保育する施設
小規模保育事業	定員6～19人で、家庭的保育に近い雰囲気のもと、保育を行う
家庭的保育事業（保育ママ）	定員1～5人で、家庭的な雰囲気のもと、保育を行う
事業所内保育事業	事業所内の施設において、事業所の従業員の子どものほか、地域の保育を必要とする子どもの保育を行う
居宅訪問型保育事業	障害などで集団保育が著しく困難と認められ、個別のケアが必要な場合などに、保護者の自宅で1対1の保育を行う
認証保育所	東京都が独自に定めた保育所基準を満たし、東京都から認証を受けた認可外保育施設
企業主導型保育事業	企業が従業員のために設置・運営する認可外保育施設
ベビーシッター	子どもの家庭において保育を行う人（認可外の居宅訪問型保育事業）
ベビーホテル	認可外保育施設のうち、「夜8時以降の保育を行う」「宿泊を伴う保育を行う」「利用児童のうち一時預かりの児童が半数以上」のいずれかの条件を常時満たす施設
ファミリーサポート事業	地域住民が子どもを預かる事業
障害児通所支援	障害のある子どもがサービスを提供する指定事業所に通所し、必要な療育等を受けることができる支援



練馬区公式アニメキャラクターねり丸 ©練馬区

■ すべての方に、幼児教育に対する考え方についてうかがいます。

問1 幼児教育について、どのようにお考えですか。(1つに○)

- |             |            |
|-------------|------------|
| 1. とても重要である | 2. やや重要である |
| 3. あまり重要でない | 4. 重要でない   |
| 5. わからない    |            |

問2 幼児教育について、何歳から必要と考えますか。(1つに○)

- |       |       |       |         |
|-------|-------|-------|---------|
| 1. 0歳 | 2. 1歳 | 3. 2歳 | 4. 3歳   |
| 5. 4歳 | 6. 5歳 | 7. 6歳 | 8. 必要ない |

<問2で「1」～「7」に○をつけた方にうかがいます。>

問3 問2で答えた年齢から受けさせたい幼児教育について、お答えください。(あてはまるものすべてに○)  
また、おおよその利用希望回数(頻度)を( )内に数字でご記入ください。

- |                     |           |      |              |
|---------------------|-----------|------|--------------|
| 1. 集団行動(幼稚園や保育所を含む) | 1週当たり( )回 | もしくは | 1か月当たり( )回程度 |
| 2. 遊び               | 1週当たり( )回 | もしくは | 1か月当たり( )回程度 |
| 3. 音楽教室             | 1週当たり( )回 | もしくは | 1か月当たり( )回程度 |
| 4. 運動教室             | 1週当たり( )回 | もしくは | 1か月当たり( )回程度 |
| 5. 英会話              | 1週当たり( )回 | もしくは | 1か月当たり( )回程度 |
| 6. その他( )           | 1週当たり( )回 | もしくは | 1か月当たり( )回程度 |
| 7. わからない            |           |      |              |

問4 幼児教育はどのような方法で行われるべきだと考えますか(幼稚園や保育所以外)。(いくつでも○)

- |                         |
|-------------------------|
| 1. 民間企業による幼児教育サービスを利用する |
| 2. 家庭で幼児教育を実施する         |
| 3. 自治体の子育て支援サービスを利用する   |
| 4. 地域の活動に参加する           |
| 5. その他( )               |
| 6. わからない                |

■ すべての方に、あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問6に示した事業が含まれます。

問5 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。(1つに○)

- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 1. 利用している → 【問6へ】 | 2. 利用していない → 【問10】へ |
|-------------------|---------------------|

<問5で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。>

問6 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。(いくつでも○) なお、「公立・私立」の区分がある場合は、いずれかに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 幼稚園(公立・私立)  |
| 2. 幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育(通常の就園時間+就園時間を延長して預かる事業を定期的にご利用) |
| 3. 認定こども園(公立・私立)   |
| 4. 認可保育所(公立・私立)  |

5. 小規模保育事業
6. 家庭的保育事業（保育ママ）
7. 事業所内保育事業
8. 居宅訪問型保育事業
9. 認証保育所
10. 企業主導型保育事業
11. ベビーシッター
12. ベビーホテル
13. 一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育・3歳児1年保育）
14. ファミリーサポート事業
15. 障害児通所支援
16. その他（ ）

問7 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、1週当たり何日、1日当たり何時間利用していますか。（ ）内に具体的にご記入ください。時間は必ず24時間制でご記入ください（例：9時00分～18時00分）。

1週当たり（ ）日  
 1日当たり（ ）時間 （ ）時（ ）分～（ ）時（ ）分

問8 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。（1つに○）

1. 練馬区内
2. 他の区市町村

問9 平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由は何ですか。（いくつでも○） →【問11へ】

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定である／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親戚などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方に病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ ）

<問5で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。>

問10 利用していない理由は何ですか。（いくつでも○） →【問18へ】

1. 子どもは自分で育てたい
2. 子どもは家庭で育てるべきである
3. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
4. 近所の人や父母の友人・知人がみている
5. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
6. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
7. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
8. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
9. 一時預かりを利用している
10. 子どもがまだ小さいため〔（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている〕
11. 利用方法（手続き等）がわからない
12. その他（ ）

■ 幼児教育・保育の無償化が実施された場合の、教育・保育事業の利用意向についてうかがいます。

<問 5 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。>

問 11 現在利用している教育・保育事業に係る費用について、どのように感じていますか。(1つに○)

1. 費用負担が大きい	2. 適切である	3. 費用負担が少ない
4. その他 ( )		

問 12 無償化が実施された場合、現在利用している教育・保育事業を変更したいと思いますか。(1つに○)

1. 変更したい → 【問 13 へ】
2. 変更したいと思わない → 【問 16 へ】
3. 分からない → 【問 17 へ】

<問 12 で「1. 変更したい」に○をつけた方にうかがいます。>

問 13 無償化実施後、新たに利用したい(利用頻度を変更したい)事業について、お子さんの年齢ごとに【希望する教育・保育事業】から選び、番号を1つご記入ください。なお、「公立・私立」の希望区分がある場合は、いずれかに○をつけてください(現在のお子さんの年齢(平成 30 年 4 月 1 日時点の年齢)以降、5歳までお答えください)。また、利用を希望する頻度についてお答えください。時間は必ず 24 時間制でご記入ください(例：9 時 00 分～18 時 00 分)。

		記入例	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
変更を希望する教育・保育事業(1つのみ記入)		4						
公立・私立の区分(希望する場合のみ)		公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立
利用を希望する頻度	1 週当たり	5 日	日	日	日	日	日	日
	1 日当たり	9 時 00 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分
		～ 19 時 00 分	～ 時 分	～ 時 分	～ 時 分	～ 時 分	～ 時 分	～ 時 分

【希望する教育・保育事業】

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 幼稚園(通常就園時間の利用のみ) (公立・私立)</li> <li>2. 練馬こども園、預かり保育のある幼稚園(通常就園時間+就園時間を延長して預かる事業を定期的に利用)</li> <li>3. 認定こども園 (公立・私立)</li> <li>4. 延長保育のある認可保育所 (公立・私立)</li> <li>5. 延長保育のない認可保育所 (公立・私立)</li> <li>6. 小規模保育事業</li> <li>7. 家庭的保育事業(保育ママ)</li> <li>8. 事業所内保育事業</li> <li>9. 居宅訪問型保育事業</li> <li>10. 認証保育所</li> <li>11. 企業主導型保育事業</li> <li>12. ベビーシッター</li> <li>13. ベビーホテル</li> <li>14. 一時預かり事業を活用した定期利用保育(1歳児1年保育・3歳児1年保育)</li> </ol> |
|--|

15. 保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり  
 16. ファミリーサポート事業  
 17. 障害児通所支援  
 18. その他（  
 19. 利用希望なし

問 14 問 13 で選択した事業について、【変更を希望する理由】から番号を 1 つ選び、ご記入ください。

	記入例	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
変更を希望する理由 (1 つのみ記入)	2						

【変更を希望する理由】

1. 無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、幼稚園に変更したい  
 2. 無償化により費用負担がなくなるなら、保育所に変更したい  
 3. 無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、幼稚園または保育所以外の事業も利用したい  
 4. 無償化に関わらず、変更したい  
 5. その他（  
 6. 特になし

<問 13 で「10. 」～「17. 」のいずれかを選択した方にうかがいます。>

問 15 問 13 で選択した事業と組み合わせたい事業はありますか。

組み合わせたい事業について、お子さんの年齢ごとに【希望する教育・保育事業】から選び、番号をご記入ください。なお、「公立・私立」の希望区分がある場合は、いずれかに○をつけてください（現在のお子さんの年齢（平成 30 年 4 月 1 日時点の年齢）以降、5 歳までお答えください。）。  
 また、利用を希望する頻度についてお答えください。時間は必ず 24 時間制でご記入ください（例：9 時 00 分～18 時 00 分）。 → 【問 17 へ】

	記入例	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
組み合わせたい事業 (1 つのみ記入)	16						
公立・私立の区分 (希望する場合のみ)	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立
利用を希望する頻度	1 週当たり	3 日	日	日	日	日	日
	1 日当たり	17 時 00 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分
		19 時 00 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分

【希望する教育・保育事業】

1. 幼稚園（通常就園時間の利用のみ）（公立 ・ 私立）  
 2. 練馬こども園、預かり保育のある幼稚園（通常就園時間＋就園時間を延長して預かる事業を定期的に利用）  
 3. 認定こども園（公立 ・ 私立）  
 4. 延長保育のある認可保育所（公立 ・ 私立）  
 5. 延長保育のない認可保育所（公立 ・ 私立）  
 6. 小規模保育事業  
 7. 家庭的保育事業（保育ママ）  
 8. 事業所内保育事業

9. 居宅訪問型保育事業
10. 認証保育所
11. 企業主導型保育事業
12. ベビーシッター
13. ベビーホテル
14. 一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育・3歳児1年保育）
15. 保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり
16. ファミリーサポート事業
17. 障害児通所支援
18. その他（）
19. 利用希望なし

<問 12 で「2. 変更したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。>

問 16 変更したいと思わない理由は何ですか。（1つに○） → 【問 17 へ】

1. 今の事業に満足しているから
2. 一部費用負担が発生するから
3. その他（）

<問 5 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。>

問 17 現在負担している教育・保育事業に係る費用について、無償化実施後の用途をお答えください。（いくつでも○） → 【問 22 へ】

- |                 |  |          |       |
|-----------------|--|----------|-------|
| 1. 教育           | 2. 生活費                                       | 3. 娯楽    | 4. 貯蓄 |
| 5. 将来の子どものための蓄え | 6. その他（ <span style="float: right;">）</span> | 7. わからない |       |



練馬区公式アニメキャラクターねり丸 ©練馬区



<問 5 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。>

問 18 無償化実施後の定期的な教育・保育事業の利用意向についてお答えください。（1 つに○）

- |                          |
|--------------------------|
| 1. 利用したい → 【問 19 へ】      |
| 2. 利用したいと思わない → 【問 22 へ】 |
| 3. 分からない → 【問 22 へ】      |

<問 18 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。>

問 19 利用したい事業について、お子さんの年齢ごとに【希望する教育・保育事業】から選び、番号を 1 つご記入ください。なお、「公立・私立」の希望区分がある場合は、いずれかに○をつけてください（現在のお子さんの年齢（平成 30 年 4 月 1 日時点の年齢）以降、5 歳までお答えください。）。また、利用を希望する頻度についてお答えください。時間は必ず 24 時間制でご記入ください（例：9 時 00 分～18 時 00 分）。

		記入例	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
希望する教育・保育事業 (1 つのみ記入)		4						
公立・私立の区分 (希望する場合のみ)		公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立
利用を希望 する頻度	1 週当たり	5 日	日	日	日	日	日	日
	1 日当たり	9 時 00 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分
		～ 19 時 00 分	～ 時 分	～ 時 分	～ 時 分	～ 時 分	～ 時 分	～ 時 分

【希望する教育・保育事業】

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）（公立・私立）</li> <li>2. 練馬こども園、預かり保育のある幼稚園（通常の就園時間＋就園時間を延長して預かる事業を定期的にご利用）</li> <li>3. 認定こども園（公立・私立）</li> <li>4. 延長保育のある認可保育所（公立・私立）</li> <li>5. 延長保育のない認可保育所（公立・私立）</li> <li>6. 小規模保育事業</li> <li>7. 家庭的保育事業（保育ママ）</li> <li>8. 事業所内保育事業</li> <li>9. 居宅訪問型保育事業</li> <li>10. 認証保育所</li> <li>11. 企業主導型保育事業</li> <li>12. ベビーシッター</li> <li>13. ベビーホテル</li> <li>14. 一時預かり事業を活用した定期利用保育（1 歳児 1 年保育・3 歳児 1 年保育）</li> <li>15. 保育園の一時預かり事業・乳幼児一時預かり事業</li> <li>16. ファミリーサポート事業</li> <li>17. 障害児通所支援</li> <li>18. その他（ )</li> <li>19. 利用希望なし</li> </ol> |
|---|

<問 19 で「10. 」～「17. 」のいずれかを選択した方にうかがいます。>

問 20 問 19 で選択した事業と組み合わせたい事業はありますか。

組み合わせたい事業について、お子さんの年齢ごとに【希望する教育・保育事業】から選び、番号をご記入ください。なお、「公立・私立」の希望区分がある場合は、いずれかに○をつけてください（現在のお子さんの年齢（平成 30 年 4 月 1 日時点の年齢）以降、5 歳までお答えください。）。

また、利用を希望する頻度についてお答えください。時間は必ず 24 時間制でご記入ください（例：9 時 00 分～18 時 00 分）。

		記入例	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
組み合わせたい事業（1 つのみ記入）		16						
公立・私立の区分 （希望する場合のみ）		公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立
利用を希望する頻度	1 週当たり	3 日	日	日	日	日	日	日
	1 日当たり	17 時 00 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分
		19 時 00 分	～ 時 分	～ 時 分	～ 時 分	～ 時 分	～ 時 分	～ 時 分

【希望する教育・保育事業】

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）（ 公立 ・ 私立 ）
2. 練馬こども園、預かり保育のある幼稚園（通常の就園時間＋就園時間を延長して預かる事業を定期的に利用）
3. 認定こども園（ 公立 ・ 私立 ）
4. 延長保育のある認可保育所（ 公立 ・ 私立 ）
5. 延長保育のない認可保育所（ 公立 ・ 私立 ）
6. 小規模保育事業
7. 家庭的保育事業（保育ママ）
8. 事業所内保育事業
9. 居宅訪問型保育事業
10. 認証保育所
11. 企業主導型保育事業
12. ベビーシッター
13. ベビーホテル
14. 一時預かり事業を活用した定期利用保育（1 歳児 1 年保育・3 歳児 1 年保育）
15. 保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり
16. ファミリーサポート事業
17. 障害児通所支援
18. その他（ )
19. 利用希望なし

問 21 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。（1 つに○）

- |         |           |
|---------|-----------|
| 1. 練馬区内 | 2. 他の区市町村 |
|---------|-----------|

■ **すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。**

問 22 あて名のお子さんが生まれた時の父母いずれか、もしくは双方の育児休業の取得状況についてお答えください。(それぞれ1つに○)  
また、該当する( )内に数字をご記入ください。取得していない方はその理由をご記入ください。

母親 (1つに○)	父親 (1つに○)
1. 働いていなかった 2. 育児休業を取得した(取得中である) ⇒取得期間( )年( )か月 3. 育児休業を取得していない ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;">                         取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも)                     </div>	1. 働いていなかった 2. 育児休業を取得した(取得中である) ⇒取得期間( )年( )か月 3. 育児休業を取得していない ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;">                         取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも)                     </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;">                             1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった                              2. 仕事が忙しかった                              3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった                              4. (育休後に)仕事に戻るのが難しそうだった                              5. 昇給・昇格などが遅れそうだった                              6. 収入減となり、経済的に苦しくなる                              7. 保育所(園)などに預けることができた                              8. 配偶者が育児休業制度を利用した                              9. 配偶者が無職、祖父母等の親戚にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった                              10. 子育てや家事に専念するため退職した                              11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)                              12. 自営業、経営者のため育児休業制度がなかった                              13. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった                              14. 育児休業を取得できることを知らなかった                              15. 産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職した                              16. その他( )                         </div>	

<問 22 で「2.育児休業を取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。>

問 23 育児休業の取得期間について、満了できましたか。(1つに○)

1. 取得期間を満了できた(満了予定である)  
 2. 取得予定期間を短縮し職場に復帰した(復帰予定である)  
 3. その他( )

問 24 育児休業中に利用したかった(利用したい)教育・保育事業はどれですか。(いくつでも○)なお、「公立・私立」の区分がある場合は、いずれかに○をつけてください。

1. 幼稚園(通常就園時間の利用のみ) ( 公立 ・ 私立 )  
 2. 練馬こども園、預かり保育のある幼稚園(通常就園時間+就園時間を延長して預かる事業を定期的に利用)  
 3. 認定こども園 ( 公立 ・ 私立 )  
 4. 延長保育のある認可保育所 ( 公立 ・ 私立 )

5. 延長保育のない認可保育所（ 公立 ・ 私立 ）
6. 小規模保育事業
7. 家庭的保育事業（保育ママ）
8. 事業所内保育事業
9. 居宅訪問型保育事業
10. 認証保育所
11. 企業主導型保育事業
12. ベビーシッター
13. ベビーホテル
14. 一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育・3歳児1年保育）
15. 保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり
16. ファミリーサポート事業
17. 障害児通所支援
18. その他（ ）
19. 特になし

<問 22 で「2. 育児休業を取得した（取得中である）」に○をつけた方のうち、取得中の方にうかがいます。>

問 25 幼児教育・保育の無償化が実施された場合、育児休業の取得予定期間を変更したいと思いますか。  
（1つに○）

また、「1. 変更したい」を選択した方は、下記の【変更したい理由】からあてはまるものを1つ選び、（ ）内に番号をご記入ください。「2. 変更したいと思わない」を選択した方は、下記の【変更したいと思わない理由】からあてはまるものを1つ選び、（ ）内に番号をご記入ください。

1. 変更したい ⇒ 変更したい理由（ ）
2. 変更したいと思わない ⇒ 変更したいと思わない理由（ ）
3. 分からない

【変更したい理由】

1. 取得予定期間を短縮し、早く仕事に復帰したい
2. 取得予定期間を延長し、子どもと過ごす期間を長くしたい
3. その他（ ）

【変更したいと思わない理由】

1. 現在の取得予定期間で満足している
2. 職場の体制から、取得予定期間を延長することが困難である
3. その他（ ）

<すべての方にうかがいます。>

問 26 育児休業を満了するために、どのようなサービスや取り組みが必要だと思いますか。（3つまで○）

1. 希望する時期に教育・保育事業を利用することのできる、予約制度等のサービス
2. 休業期間の所得保障や給付金など経済的支援の充実
3. 企業が代替要員を確保できる支援策の充実
4. 育児休業取得者への企業の定期的な情報発信（事業報告、業界動向など）
5. 復帰後の企業の支援策の充実
6. 育児休業取得に対する企業や社会の理解の促進
7. その他（ ）

■ここから、すべての方にあて名のお子さんご家族の状況等についてうかがいます。

はじめに、お住まいの地域についてうかがいます。

問 27 あて名のお子さんがお住まいの町名をお答えください。(1つに○)

＜郵便番号が 176 の地域＞				
1. 旭丘	2. 小竹町	3. 栄町	4. 羽沢	5. 豊玉上
6. 豊玉中	7. 豊玉南	8. 豊玉北	9. 中村	10. 中村南
11. 中村北	12. 桜台	13. 練馬	14. 向山	15. 貫井
＜郵便番号が 177 の地域＞				
16. 富士見台	17. 南田中	18. 高野台	19. 谷原	20. 三原台
21. 石神井町	22. 石神井台	23. 下石神井	24. 関町北	25. 関町南
26. 上石神井南町	27. 立野町	28. 上石神井	29. 関町東	
＜郵便番号が 178 の地域＞				
30. 東大泉	31. 西大泉町	32. 西大泉	33. 南大泉	34. 大泉町
35. 大泉学園町				
＜郵便番号が 179 の地域＞				
36. 錦	37. 氷川台	38. 平和台	39. 早宮	40. 春日町
41. 高松	42. 北町	43. 田柄	44. 光が丘	45. 旭町
46. 土支田				

■すべての方に、あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問 28 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。( ) 内に数字でご記入ください)

平成( )年( )月生まれ
---------------

問 29 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を( ) 内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数( )人 末子の生年月 平成( )年( )月生まれ
---------------------------------

問 30 この調査票のご回答者はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他( )
-------	-------	-----------

問 31 この調査票のご回答者の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問 32 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他( )
----------	---------	---------	----------	-----------

問 33 あて名のお子さんの世帯全体の昨年度の年収(税込み)は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせて、おおよそのくらいですか。(1つに○)

1. 100万円未満	2. 100～200万円未満	3. 200～300万円未満
4. 300～400万円未満	5. 400～500万円未満	6. 500～700万円未満
7. 700～1,000万円未満	8. 1,000万円以上	9. わからない

■ すべての方に、あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 34 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要です】（1つに○）

1. 就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	}	【問 35 へ】
2. 就労しているが、産休・育休・介護休業中である		
3. 以前は就労していたが、現在は就労していない	}	【問 38 へ】
4. これまで就労したことがない		

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要です】（1つに○）

1. 就労しており、育休・介護休業中ではない	}	【問 35 へ】
2. 就労しているが、育休・介護休業中である		
3. 以前は就労していたが、現在は就労していない	}	【問 38 へ】
4. これまで就労したことがない		

<問 34 の (1) 母親または (2) 父親で「1.」「2.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。>

問 35 就労日数、就労時間（残業時間を含む）、就労形態についてお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください（日数と時間は（ ）内に数字でご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は、（ ）内に具体的な就労形態をご記入ください。）。

(1) 母親

1 週当たり（ ）日	1 日当たり（ ）時間（残業時間を含む）
就労形態 [ 正規 派遣 パート・アルバイト その他（ ） ]	

(2) 父親

1 週当たり（ ）日	1 日当たり（ ）時間（残業時間を含む）
就労形態 [ 正規 派遣 パート・アルバイト その他（ ） ]	

問 36 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は（ ）内に必ず 24 時間制でお答えください（例：8 時 00 分～18 時 30 分）。

(1) 母親

家を出る時刻（ ）時（ ）分	帰宅時刻（ ）時（ ）分
----------------	--------------

(2) 父親

家を出る時刻（ ）時（ ）分	帰宅時刻（ ）時（ ）分
----------------	--------------

■ すべての方に、幼児教育・保育の無償化が実施された場合の、就労状況についてうかがいます。

<問 34 の (1) 母親または (2) 父親で「1.」「2.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。>

問 37 無償化実施後、就労状況を変更する希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、( ) 内に数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある  
→増加後の日数等 1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間
2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない  
→増加後の日数等 1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間
3. 今の就労を続けることを希望
4. 就労日数・時間を減らしたい  
→減少後の日数等 1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間
5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある  
→増加後の日数等 1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間
2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない  
→増加後の日数等 1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間
3. 今の就労を続けることを希望
4. 就労日数・時間を減らしたい  
→減少後の日数等 1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間
5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

<問 34 の (1) 母親または (2) 父親で「3.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「4.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。>

問 38 無償化実施後、就労したいという希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、日数、時間等について ( ) 内に数字をご記入ください。就労形態については該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は、( ) 内に具体的な就労形態をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが ( ) 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい  
→希望時期 ( ) か月後  
→希望する就労形態  
ア. 就労形態 正規 派遣 パート・アルバイト その他 ( )  
イ. 就労日数・就労時間 1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間
4. 就労の予定が決まっている  
→開始時期 ( ) 年 ( ) 月から 1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい  
→希望時期（ ）か月後  
→希望する就労形態  
ア. 就労形態 正規 派遣 パート・アルバイト その他（ ）  
イ. 就労日数・就労時間 1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間
4. 就労の予定が決まっている  
→開始時期（ ）年（ ）月から 1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

問 39 最後に、教育・保育環境や子育て支援施策の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

---

---

---

---

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。  
返信用封筒に入れてご返送ください。切手を貼る必要はありません。



練馬区公式アニメキャラクターねり丸 ©練馬区



## <妊婦(母子健康手帳所持者)>

### 幼児教育・保育の無償化による影響調査にご協力ください！

来年10月から、幼児教育・保育の無償化(※)が実施されます。

そこで、この無償化の実施に伴う保護者の方の教育・保育サービスの利用意向などに関する調査を行います。

設問も多く大変恐縮ですが、今後の保育所等の整備のために必要な調査ですので、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。

本調査は、0～5歳のお子さんのいる世帯や、平成30年度中に出産予定の方から無作為に4,800人を選ばせていただきました。

お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ありません。

調査の趣旨をご理解いただき、調査票にご記入の上、同封の返送用封筒にて**10月5日(金)**までにご投函ください。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※幼児教育・保育の無償化の概要については、裏面をご覧ください。

平成30年9月

練馬区

#### 【ご記入に当たってのお願い】

- 回答は、出産予定のお子さんについてお答えください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、( )に内容を具体的にご記入ください。
- 時刻を記入する欄は、24時間制(例:「午後4時」は「16時」)でご記入ください。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当者だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆さまの回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用しませんので、思いのままをお答えください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

練馬区 教育委員会事務局 こども家庭部  
こども施策企画課 こども施策担当係  
電話：03-5984-1306  
FAX：03-5984-1220

## 幼児教育・保育の無償化についてのご案内

～来年 10 月から幼児教育・保育の無償化が始まります～

幼児教育・保育の無償化は、「幼児教育の重要性に鑑み、すべての子供に質の高い幼児教育を保証することを目指すもの」です（平成 29 年 7 月 31 日幼児教育無償化に関する関係閣僚・与党実務者連絡会議資料）。

政府は、2021 年 3 月までに 32 万人分の保育の受け皿を整備するとして、待機児童解消や保育等の質の向上に向けた取組を進めています。それに併せて、幼児教育・保育の無償化を実施することとして、来年 10 月から幼児教育・保育の無償化の取組が開始されます。

無償化の範囲や上限額は、保育の必要性の認定（支給認定）の有無、住民税非課税世帯であるか否か等によって異なります。

### 保育の必要性の認定（支給認定）とは

幼稚園や認定こども園、認可保育園、地域型保育事業（小規模保育事業・家庭的保育事業（保育ママ）等）の利用を希望する場合に申請が必要な認定です。

申請を受けたら、練馬区が客観的基準に基づき保育の必要性を認定します。認定は 3 つの区分に分かれており、その区分により利用できる施設・事業が異なります。

認可外保育施設などをはじめ、認定が不要な施設もあります。

その他、詳細は区のホームページを参照ください。

（下記 URL または右 QR コードよりアクセスしてください。）



<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kodomo/hoiku/hoikuen/zaien/hoikushikyuuunintei.html>

### 幼児教育・保育の無償化の対象範囲と上限額（国の資料に基づき作成）

区分	0～2 歳児 (支給認定がある 住民税非課税世帯)	3～5 歳児	
		支給認定あり	支給認定なし
幼稚園	—	月 2 万 5700 円まで	月 2 万 5700 円まで
認定こども園	無償	無償	—
認可保育園 地域型保育事業	無償	無償	—
幼稚園の預かり保育	—	幼稚園の上限額を含め、 月 3 万 7000 円まで	—
認可外保育施設※ <sup>1</sup>	月 4 万 2000 円まで	月 3 万 7000 円まで	—
認可外保育施設 + ベビーシッターなど※ <sup>2</sup>	月 4 万 2000 円まで	月 3 万 7000 円まで	—
幼稚園等 + 障害児通園施設	ともに無償	ともに無償（幼稚園は 月 2 万 5700 円まで）	ともに無償（幼稚園は 月 2 万 5700 円まで）

※<sup>1</sup>：認証保育所・企業主導型保育事業・ベビーホテルなど

※<sup>2</sup>：上記のうち認可外保育施設及びベビーシッターについては、認可外保育施設の届出をし、指導監督の基準を満たすものに限る（ただし、5 年間の経過措置として、指導監督の基準を満たしていない場合でも無償化の対象とする猶予期間を設ける）。

## 用語の説明

この調査票で使用している用語の説明は以下のとおりです。

幼稚園（3～5歳）	小学校以降の教育の基礎をつくるための幼児期の教育を行う学校
練馬こども園	練馬区独自の制度として、通年（夏・冬・春休みも含む）で11時間保育を実施する私立幼稚園（認定こども園を含む）を認定しているもの
認定こども園	幼稚園と保育所の機能や特長をあわせ持ち、地域の子育て支援も行う施設
保育所（0～5歳）	就労などのため家庭で保育のできない保護者に代わって保育する施設
小規模保育事業	定員6～19人で、家庭的保育に近い雰囲気のもと、保育を行う
家庭的保育事業（保育ママ）	定員1～5人で、家庭的な雰囲気のもと、保育を行う
事業所内保育事業	事業所内の施設において、事業所の従業員の子どものほか、地域の保育を必要とする子どもの保育を行う
居宅訪問型保育事業	障害などで集団保育が著しく困難と認められ、個別のケアが必要な場合などに、保護者の自宅で1対1の保育を行う
認証保育所	東京都が独自に定めた保育所基準を満たし、東京都から認証を受けた認可外保育施設
企業主導型保育事業	企業が従業員のために設置・運営する認可外保育施設
ベビーシッター	子どもの家庭において保育を行う人（認可外の居宅訪問型保育事業）
ベビーホテル	認可外保育施設のうち、「夜8時以降の保育を行う」「宿泊を伴う保育を行う」「利用児童のうち一時預かりの児童が半数以上」のいずれかの条件を常時満たす施設
ファミリーサポート事業	地域住民が子どもを預かる事業



練馬区公式アニメキャラクターねり丸 ©練馬区

■ すべての方に、幼児教育に対する考え方についてうかがいます。

問1 幼児教育について、どのようにお考えですか。(1つに○)

- |             |            |             |
|-------------|------------|-------------|
| 1. とても重要である | 2. やや重要である | 3. あまり重要でない |
| 4. 重要でない    | 5. わからない   |             |

問2 幼児教育について、何歳から必要と考えますか。(1つに○)

- |       |       |       |         |
|-------|-------|-------|---------|
| 1. 0歳 | 2. 1歳 | 3. 2歳 | 4. 3歳   |
| 5. 4歳 | 6. 5歳 | 7. 6歳 | 8. 必要ない |

<問2で「1」～「7」に○をつけた方にうかがいます。>

問3 問2で答えた年齢から受けさせたい幼児教育について、お答えください。(あてはまるものすべてに○)  
また、おおよその利用希望回数(頻度)を( )内に数字でご記入ください。

- |                     |           |      |              |
|---------------------|-----------|------|--------------|
| 1. 集団行動(幼稚園や保育所を含む) | 1週当たり( )回 | もしくは | 1か月当たり( )回程度 |
| 2. 遊び               | 1週当たり( )回 | もしくは | 1か月当たり( )回程度 |
| 3. 音楽教室             | 1週当たり( )回 | もしくは | 1か月当たり( )回程度 |
| 4. 運動教室             | 1週当たり( )回 | もしくは | 1か月当たり( )回程度 |
| 5. 英会話              | 1週当たり( )回 | もしくは | 1か月当たり( )回程度 |
| 6. その他( )           | 1週当たり( )回 | もしくは | 1か月当たり( )回程度 |
| 7. わからない            |           |      |              |

問4 幼児教育はどのような方法で行われるべきだと考えますか(幼稚園や保育所以外)。(いくつでも○)

- |                         |
|-------------------------|
| 1. 民間企業による幼児教育サービスを利用する |
| 2. 家庭で幼児教育を実施する         |
| 3. 自治体の子育て支援サービスを利用する   |
| 4. 地域の活動に参加する           |
| 5. その他( )               |
| 6. わからない                |



練馬区公式アニメキャラクター「ねり丸」 ©練馬区

■ すべての方に、出産予定のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問5に示した事業が含まれます。

問5 幼児教育・保育の無償化実施後、利用したい事業について、出産予定のお子さんの年齢ごとに【希望する教育・保育事業】から選び、番号を1つご記入ください（5歳までお答えください。）。なお、「公立・私立」の区分がある場合は、いずれかに○をつけてください。

また、利用を希望する頻度についてお答えください。時間は必ず24時間制でご記入ください（例：9時00分～18時00分）。

		記入例	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
希望する教育・保育事業 (1つのみ記入)		4						
公立・私立の区分 (希望する場合のみ)		公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立
利用を希望 する頻度	1週当たり	5日	日	日	日	日	日	日
	1日当たり	9時00分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分
		～ 19時00分	～ 時 分	～ 時 分	～ 時 分	～ 時 分	～ 時 分	～ 時 分

【希望する教育・保育事業】

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）（公立・私立）
2. 練馬こども園、預かり保育のある幼稚園（通常の就園時間＋就園時間を延長して預かる事業を定期的に利用）
3. 認定こども園（公立・私立）
4. 延長保育のある認可保育所（公立・私立）
5. 延長保育のない認可保育所（公立・私立）
6. 小規模保育事業
7. 家庭的保育事業（保育ママ）
8. 事業所内保育事業
9. 居宅訪問型保育事業
10. 認証保育所
11. 企業主導型保育事業
12. ベビーシッター
13. ベビーホテル
14. 一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育・3歳児1年保育）
15. 保育園の一時預かり事業・乳幼児一時預かり事業
16. ファミリーサポート事業
17. その他（ )
18. 利用希望なし

<問 5 で「10. 」～「16. 」のいずれかを選択した方にうかがいます。>

問 6 問 5 で選択した事業と組み合わせたい事業はありますか。

組み合わせたい事業について、出産予定のお子さんの年齢ごとに【希望する教育・保育事業】から選び、番号をご記入ください。なお、「公立・私立」の希望区分がある場合は、いずれかに○をつけてください（5歳までお答えください）。

また、利用を希望する頻度についてお答えください。時間は必ず 24 時間制でご記入ください（例：9 時 00 分～18 時 00 分）。

		記入例	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
組み合わせたい事業（1 つのみ記入）		16						
公立・私立の区分 （希望する場合のみ）		公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立	公立 私立
利用を希望する頻度	1 週当たり	3 日	日	日	日	日	日	日
	1 日当たり	17 時 00 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分
		19 時 00 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分

【希望する教育・保育事業】

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）（公立・私立）
2. 練馬こども園、預かり保育のある幼稚園（通常の就園時間+就園時間を延長して預かる事業を定期的に利用）
3. 認定こども園（公立・私立）
4. 延長保育のある認可保育所（公立・私立）
5. 延長保育のない認可保育所（公立・私立）
6. 小規模保育事業
7. 家庭的保育事業（保育ママ）
8. 事業所内保育事業
9. 居宅訪問型保育事業
10. 認証保育所
11. 企業主導型保育事業
12. ベビーシッター
13. ベビーホテル
14. 一時預かり事業を活用した定期利用保育（1 歳児 1 年保育・3 歳児 1 年保育）
15. 保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり
16. ファミリーサポート事業
17. その他（ ）
18. 利用希望なし

問 7 教育・保育事業の利用を希望する場所についてうかがいます。（1 つに○）

- |         |           |
|---------|-----------|
| 1. 練馬区内 | 2. 他の区市町村 |
|---------|-----------|

問 8 平日に定期的に教育・保育の事業を利用したい理由は何ですか。（いくつでも○）

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をする方が就労している／産休・育休から復帰予定である
3. 子育て（教育を含む）をする方が就労予定である／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をする方が家族・親戚などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をする方に病気や障害がある



1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気がある
2. 仕事が忙しい
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したい
4. (育休後に) 仕事に戻るのが難しそうである
5. 昇給・昇格などが遅れそうである
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預ける予定である
8. 配偶者が育児休業制度を利用する予定である
9. 配偶者が無職、親戚にみてもらえるなど、制度を利用する必要がない
10. 子育てや家事に専念するため退職した(退職する予定である)
11. 職場に育児休業の制度がない(就業規則に定めがない)
12. 自営業、経営者のため育児休業制度がない
13. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさない
14. 職場に育児休業を取得できる体制があるかわからない
15. 産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職した(退職する予定である)
16. その他( )

<問 11 で「2. 育児休業を取得予定である」に○をつけた方にうかがいます。>

問 12 育児休業の取得期間について、希望どおりの期間を取得できますか。(1つに○)

1. 希望どおりの期間を取得できる予定である
2. 希望よりも短い期間を取得する予定である
3. その他( )

問 13 育児休業中に利用したい教育・保育事業はどれですか。(いくつでも○) なお、「公立・私立」の区分がある場合は、いずれかに○をつけてください。

1. 幼稚園(通常就園時間の利用のみ) ( 公立 ・ 私立 )
2. 練馬こども園、預かり保育のある幼稚園(通常就園時間+就園時間を延長して預かる事業を定期的に利用)
3. 認定こども園 ( 公立 ・ 私立 )
4. 延長保育のある認可保育所 ( 公立 ・ 私立 )
5. 延長保育のない認可保育所 ( 公立 ・ 私立 )
6. 小規模保育事業
7. 家庭的保育事業(保育ママ)
8. 事業所内保育事業
9. 居宅訪問型保育事業
10. 認証保育所
11. 企業主導型保育事業
12. ベビーシッター
13. ベビーホテル
14. 一時預かり事業を活用した定期利用保育(1歳児1年保育・3歳児1年保育)
15. 保育施設での一時預かり・乳幼児一時預かり
16. ファミリーサポート事業
17. その他( )
18. 特にない



問 14 幼児教育・保育の無償化が実施された場合、育児休業の取得予定期間を変更したいと思いますか。(1つに○)  
 また、「1. 変更したい」を選択した方は、下記の【変更したい理由】からあてはまるものを1つ選び、( )  
 内に番号をご記入ください。「2. 変更したいと思わない」を選択した方は、下記の【変更したいと思わない理由】  
 からあてはまるものを1つ選び、( ) 内に番号をご記入ください。

- |  |
|--|
| 1. 変更したい ⇒ 変更したい理由 ( )<br>2. 変更したいと思わない ⇒ 変更したいと思わない理由 ( )<br>3. 分からない |
|--|

【変更したい理由】

- |   |
|---|
| 1. 取得予定期間を短縮し、早く仕事に復帰したい<br>2. 取得予定期間を延長し、子どもと過ごす期間を長くしたい<br>3. その他 ( ) |
|---|

【変更したいと思わない理由】

- |   |
|---|
| 1. 現在の取得予定期間で満足している<br>2. 職場の体制から、取得予定期間を延長することが困難である<br>3. その他 ( ) |
|---|

<すべての方にうかがいます。>

問 15 育児休業を満了するために、どのようなサービスや取り組みが必要だと思いますか。(3つまで○)

- |   |
|---|
| 1. 希望する時期に教育・保育事業を利用することのできる、予約制度等のサービス<br>2. 休業期間の所得保障や給付金など経済的支援の充実<br>3. 企業が代替要員を確保できる支援策の充実<br>4. 育児休業取得者への企業の定期的な情報発信（事業報告、業界動向など）<br>5. 復帰後の企業の支援策の充実<br>6. 育児休業取得に対する企業や社会の理解の促進<br>7. その他 ( ) |
|---|

■ここから、すべての方にご家族の状況等についてうかがいます。

はじめに、お住まいの地域についてうかがいます。

問 16 お住まいの町名をお答えください。(1つに○)

- |   |  |  |  |  |
|---|--|--|--|--|
| <郵便番号が176の地域><br>1. 旭丘                      2. 小竹町                      3. 栄町                      4. 羽沢                      5. 豊玉上<br>6. 豊玉中                      7. 豊玉南                      8. 豊玉北                      9. 中村                      10. 中村南<br>11. 中村北                      12. 桜台                      13. 練馬                      14. 向山                      15. 貫井 |  |  |  |  |
| <郵便番号が177の地域><br>16. 富士見台                      17. 南田中                      18. 高野台                      19. 谷原                      20. 三原台<br>21. 石神井町                      22. 石神井台                      23. 下石神井                      24. 関町北                      25. 関町南<br>26. 上石神井南町                      27. 立野町                      28. 上石神井                      29. 関町東      |  |  |  |  |
| <郵便番号が178の地域><br>30. 東大泉                      31. 西大泉町                      32. 西大泉                      33. 南大泉                      34. 大泉町<br>35. 大泉学園町  |  |  |  |  |
| <郵便番号が179の地域><br>36. 錦                      37. 氷川台                      38. 平和台                      39. 早宮                      40. 春日町<br>41. 高松                      42. 北町                      43. 田柄                      44. 光が丘                      45. 旭町<br>46. 土支田   |  |  |  |  |

問 17 今後、区外への転出の予定はありますか。(1つに○)

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. ある → (20      年      月頃予定) |
| 2. 検討している                     |
| 3. ない                         |

■ご家族の状況についてうかがいます。

問 18 お子さんの出産予定生年月月をご記入ください。(    )内に数字でご記入ください)

平成(    )年(    )月生まれ
---------------------

問 19 出産予定のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。出産予定のお子さんを除いた人数を(    )内に数字でご記入ください。

きょうだい数(    )人
---------------

問 20 この調査票のご回答者はどなたですか。(1つに○)

- |            |        |              |
|------------|--------|--------------|
| 1. あて名のご本人 | 2. 配偶者 | 3. その他(    ) |
|------------|--------|--------------|

問 21 この調査票のご回答者の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問 22 出産予定のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行う予定である方はどなたですか。出産予定のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- |          |         |         |          |              |
|----------|---------|---------|----------|--------------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他(    ) |
|----------|---------|---------|----------|--------------|

問 23 世帯全体の昨年度の年収(税込み)は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせて、おおよそのくらいですか。(1つに○)

- |                  |                |                |
|------------------|----------------|----------------|
| 1. 100万円未満       | 2. 100~200万円未満 | 3. 200~300万円未満 |
| 4. 300~400万円未満   | 5. 400~500万円未満 | 6. 500~700万円未満 |
| 7. 700~1,000万円未満 | 8. 1,000万円以上   | 9. わからない       |

■すべての方に、就労状況についてうかがいます。

問 24 あて名のご本人と配偶者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) ご本人(1つに○)

- |                           |            |
|---------------------------|------------|
| 1. 就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | } 【問 25 へ】 |
| 2. 就労しているが、産休・育休・介護休業中である |            |
| 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない  | } 【問 28 へ】 |
| 4. これまで就労したことがない          |            |

(2) 配偶者【配偶者がいない場合は記入不要です】(1つに○)

- |                          |            |
|--------------------------|------------|
| 1. 就労しており、育休・介護休業中ではない   | } 【問 25 へ】 |
| 2. 就労しているが、育休・介護休業中である   |            |
| 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } 【問 28 へ】 |
| 4. これまで就労したことがない         |            |

<問 24 の (1) ご本人または (2) 配偶者で「1.」「2.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。>

問 25 就労日数、就労時間(残業時間を含む)、就労形態についてお答えください。  
就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。  
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください(日数と時間は( )  
内に数字でご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合  
は、( )内に具体的な就労形態をご記入ください。)

(1) ご本人

1 週当たり ( ) 日	1 日当たり ( ) 時間(残業時間を含む)
就労形態 [ 正規 派遣 パート・アルバイト その他 ( ) ]	

(2) 配偶者

1 週当たり ( ) 日	1 日当たり ( ) 時間(残業時間を含む)
就労形態 [ 正規 派遣 パート・アルバイト その他 ( ) ]	

問 26 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答え  
ください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は( )内  
に必ず 24 時間制でお答えください(例: 8 時 00 分~18 時 30 分)。

(1) ご本人

家を出る時刻 ( ) 時 ( ) 分	帰宅時刻 ( ) 時 ( ) 分
--------------------	------------------

(2) 配偶者

家を出る時刻 ( ) 時 ( ) 分	帰宅時刻 ( ) 時 ( ) 分
--------------------	------------------

■ すべての方に、幼児教育・保育の無償化が実施された場合の、就労状況についてうかがいます。

<問 24 の (1) ご本人または (2) 配偶者で「1.」「2.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。>

問 27 無償化実施後、就労状況を変更する希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、( )内に数  
字をご記入ください。

(1) ご本人

1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある →増加後の日数等 1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間
2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない →増加後の日数等 1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間
3. 今の就労を続けることを希望
4. 就労日数・時間を減らしたい →減少後の日数等 1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間
5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 配偶者

1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある →増加後の日数等 1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間
2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない →増加後の日数等 1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間
3. 今の就労を続けることを希望
4. 就労日数・時間を減らしたい →減少後の日数等 1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間
5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

<問 24 の (1) ご本人または (2) 配偶者で「3.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「4.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。>

問 28 無償化実施後、就労したいという希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、日数、時間等について ( ) 内に数字をご記入ください。就労形態については該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は、( ) 内に具体的な就労形態をご記入ください。

(1) ご本人

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが ( ) 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい →希望時期 ( ) か月後 →希望する就労形態 ア. 就労形態 正規 派遣 パート・アルバイト その他 ( ) イ. 就労日数・就労時間 1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間
4. 就労の予定が決まっている →開始時期 ( ) 年 ( ) 月から 1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間

(2) 配偶者

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが ( ) 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい →希望時期 ( ) か月後 →希望する就労形態 ア. 就労形態 正規 派遣 パート・アルバイト その他 ( ) イ. 就労日数・就労時間 1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間
4. 就労の予定が決まっている →開始時期 ( ) 年 ( ) 月から 1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間

問 29 最後に、教育・保育環境や子育て支援施策の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

-----

-----

-----

-----

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

返信用封筒に入れてご返送ください。切手を貼る必要はありません。



練馬区公式アニメキャラクターねり丸 ©練馬区